

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成23年1月20日(2011.1.20)

【公開番号】特開2009-136443(P2009-136443A)

【公開日】平成21年6月25日(2009.6.25)

【年通号数】公開・登録公報2009-025

【出願番号】特願2007-314974(P2007-314974)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 0 4 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 6 B

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 5/04 5 1 2 C

【手続補正書】

【提出日】平成22年11月29日(2010.11.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

支持対象に対して開閉可能に支持され、当該支持対象に対して開放することにより遊技機内部又は背面側が遊技機前方に開放される開閉体と、遊技の進行を可能とする処理を実行し、且つ遊技結果に応じた特典の付与を可能とする処理を実行する遊技制御手段と、を備え、当該遊技制御手段により各種処理が実行されることにより遊技が進行し且つ遊技結果に応じて特典が付与される遊技機において、

複数段階の待機状態が予め設定されており、且つ外部電源からの電力供給の少なくとも遮断中において前記開閉体が開閉操作された場合、前記待機状態が前記開閉操作前の状態から変更される監視手段と、

前記外部電源から遊技機への電力供給が遮断された場合における前記監視手段の待機状態を記憶する記憶手段と、

前記監視手段の待機状態を把握する把握手段と、

前記外部電源からの電力供給が開始された場合に、前記記憶手段に記憶されている待機状態と前記把握手段により把握された待機状態とを比較する比較手段と、

当該比較手段による比較結果が、前記記憶手段に記憶されていた待機状態と前記把握手段により把握された待機状態とが一致しない比較結果であった場合に、前記遊技制御手段により実行される前記各種処理のうち少なくとも一部の処理の実行を規制する規制手段と、

を備えていることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

支持対象に対して開閉可能に支持され、当該支持対象に対して開放することにより遊技機内部又は背面側が遊技機前方に開放される開閉体と、遊技の進行を可能とする処理を実行し、且つ遊技結果に応じた特典の付与を可能とする処理を実行する遊技制御手段と、を備え、当該遊技制御手段により各種処理が実行されることにより遊技が進行し且つ遊技結

果に応じて特典が付与される遊技機において、

複数段階の待機状態が予め設定されており、且つ外部電源からの電力供給が行われている状況及び電力供給が遮断されている状況のいずれにおいても前記開閉体が開閉操作された場合、前記待機状態が前記開閉操作前の状態から変更される監視手段と、

前記外部電源から遊技機への電力供給が遮断された場合における前記監視手段の待機状態を記憶し、自身に電力が供給されている間は記憶した情報の保持を可能とする記憶手段と、

前記外部電源からの電力供給が停止されている状況において前記記憶手段に電力を供給する電断時用電源手段と、

前記監視手段の待機状態を把握する把握手段と、

前記外部電源からの電力供給が開始された場合に、前記記憶手段に記憶されている待機状態と前記把握手段により把握された待機状態とを比較する比較手段と、

当該比較手段による比較結果が、前記記憶手段に記憶されていた待機状態と前記把握手段により把握された待機状態とが一致しない比較結果であった場合に、前記遊技制御手段により実行される前記各種処理のうち少なくとも一部の処理の実行を規制する規制手段と、

を備えていることを特徴とする遊技機。

【請求項3】

前記外部電源からの電力供給が開始された場合に予め定められた開始時用処理を実行する開始時用処理手段をさらに備えており、

前記遊技制御手段による前記各種処理は前記開始時用処理が完了した後に開始されるものであり、

前記開始時用処理において、前記把握手段による前記待機状態の把握処理、前記比較手段による各待機状態の比較処理及び前記規制手段による規制処理が行われることを特徴とする請求項1又は2に記載の遊技機。

【請求項4】

前記規制手段は、前記規制処理として、前記開始時用処理が終了しない又は前記遊技制御手段による前記各種処理の実行が開始されないように規制する処理を実行するものであることを特徴とする請求項3に記載の遊技機。

【請求項5】

前記遊技制御手段は、

前記各種処理のうちの一部である第1処理を繰り返し実行する第1遊技制御手段と、

当該第1遊技制御手段による第1処理が実行されている状況において、前記各種処理の一部である第2処理を、前記第1遊技制御手段による第1処理の実行に割り込んで実行する第2遊技制御手段と、

を備えており、

前記第1遊技制御手段による第1処理は、前記開始時用処理の終了後に開始されるものであり、前記第2遊技制御手段による割り込みの許可は前記開始時用処理にて実行されるものであり、

前記規制手段は、前記規制処理を実行する場合、前記開始時用処理において、前記第2遊技制御手段による割り込みの許可が実行される前のタイミングで当該規制処理を実行するものであることを特徴とする請求項3又は4に記載の遊技機。

【請求項6】

遊技機背面側又は遊技機内部に設けられた解除操作手段を備えており、

前記遊技制御手段は、

前記各種処理を実行する上で用いられる情報を記憶する制御情報記憶手段と、

前記解除操作手段が操作された状態で外部電源から遊技機への電力供給が開始された場合に、前記制御情報記憶手段に記憶されている情報を初期化する初期化実行手段と、

前記外部電源からの電力供給が継続されている状況において前記解除操作手段の操作が開始された場合に、前記規制手段による規制を解除する規制解除手段と、

を備えたことを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 7】

遊技機背面側又は遊技機内部に設けられた初期化操作手段を備え、
前記遊技制御手段は、
前記各種処理を実行する上で用いられる情報を記憶する制御情報記憶手段と、
前記初期化操作手段が操作されたことに基づいて、前記制御情報記憶手段に記憶されて
いる情報を初期化する初期化実行手段と、
を備え、
前記初期化実行手段による初期化が行われた場合に前記規制手段による規制が解除され
ることを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 8】

前記外部電源からの電力供給が遮断される場合に、その場合の前記監視手段の待機状態
を前記記憶手段に記憶させる電断時用記憶実行手段と、
前記外部電源からの電力供給が行われている状況で、少なくとも前記監視手段の待機状態
が変更された場合に、その変更された待機状態に前記記憶手段の記憶内容を更新する更新手段と、
をさらに備えていることを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 9】

前記監視手段は、閉鎖状態にある前記開閉体が開放操作されたことに基づいて前記待機
状態が当該操作前の状態から変更され、開放状態にある前記開閉体が閉鎖操作されたとしても
前記待機状態が変更されないものであることを特徴とする請求項 1 乃至 8 のいずれか
1 に記載の遊技機。

【請求項 10】

前記監視手段は、
前記支持対象に対して前記開閉体が閉鎖されている場合に押圧力が付与されて第 1 位置
に待機し、前記支持対象に対して前記開閉体が開放された場合に前記押圧力の付与が解除
されて前記第 1 位置から第 2 位置に移動する移動体と、
予め設定された複数の待機位置に段階的に移動可能に設けられ、前記移動体が前記第 1
位置から前記第 2 位置に移動したこと又は前記第 2 位置から前記第 1 位置に移動したことの
少なくとも一方に機械的に連動して、一の待機位置から次の待機位置に移動する連動体と、
前記複数段階の待機状態として複数段階の検知状態が予め設定されており、前記連動体
の待機位置に応じて前記検知状態が変更される検知手段と、
を備えていることを特徴とする請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 11】

前記連動体は、前記各待機位置に対応させて複数の被検知部を備えており、
前記検知手段は、前記被検知部を検知する検知部を複数備え、前記被検知部を検知して
いる検知部の組合せにより前記検知状態が変更されるものであることを特徴とする請求項
10 に記載の遊技機。

【請求項 12】

前記検知手段は、複数の金属端子を備えており、
それら金属端子は、前記連動体に形成された被検知部と接触することで、それら被検知
部と接触している金属端子同士が前記連動体を介して電気的に導通されるものであり、
前記連動体を介して電気的に導通される前記金属端子の組合せが前記各検知状態と 1 対
1 で対応して異なるように、前記金属端子及び前記被検知部が設置されていることを特徴
とする請求項 10 又は請求項 11 に記載の遊技機。